



# 愛友会ニュース

「被団協」新聞愛知県版 №510

編集・発行 愛知県原水爆被災者の会(愛友会)  
〒462-0841 名古屋市北区黒川本通2-11-1  
コーポタニグチ201  
電話052-325-7901 FAX052-325-7902  
相談日 : 月・水・金 午後 1時~4時

## 愛友会から、4人が出席。金本さんが東海北陸の代表理事に

# 日本被団協69回定期総会が開催



定期総会でブロック代表理事に選出されて挨拶する金本弘愛友会理事長(左から3番目)



厚労省への要請に参加した愛友会役員。



自民党への要請で国会議員に要請書を手渡す金本理事長(左から3番目)

6月19日~20日、日本被団協が第69回定期総会を東京都内で開催しました。愛友会からは、金本弘理事長と丹羽洋子副理事長、大村義則副理事長、滝本事務局次長の、合わせて4人が出席しました。

木戸季市事務局長は基調報告で、被爆者運動の継承は喫緊の課題だと指摘。来年の被爆80年に向け、国の内外で原爆被爆への関心が高まる機をとらえ、「原水爆の禁止・廃絶、国家補償にもとづく原爆被害者援護法、核兵器禁止条約への日本政府の参加、反戦平和の世論を高めるために、多くの国民の皆さんと協力しよう」と語りました。そして、日本被団協と各県被爆者団体のあるべき将来像についての方向性を被爆80年には確定することを呼びかけました。

討論では、大村副理事長が愛友会の取組みを報告しました。北海道の代表は、北海道被爆者協会の解散の報告と、解散後の来年には、被爆者、2世、支援者らで被爆者連絡センター(仮称)をつくることを報告しました。2世の発言も多きだされ、会議の最終日には、参加した被爆2世が並んで紹介され、18人参加していることが確認されました。

最後に、新年度の役員が提案され、金本さんは、東海北陸

## 原爆被害 国家補償を求め 厚労省・各政党に要請行動

定期総会の翌日の21日、参院議員会館で厚労省への要請行動を行いました。被爆者への援護施策が世界の規範となるものとして実現されるよう、「黒い雨」広島高裁判決に基づき11疾病の条件をやめ、速やかに広島「黒い雨」被害者、長崎の被爆体験者を被爆者と認定することや、介護施策の改善、被爆2世への被爆者に準じた援護施策などを求めました。

その後、参加者で手分けをして、各政党に核兵器禁止・廃絶の実現や原爆被害への国家補償の実現を求める要請行動を行い、愛友会では、金本理事長が自民党へ、丹羽副理事長が国民民主党へ、滝本事務局次長が立憲民主党へ、大村副理事長が公明党へ要請に行きました。公明党では、来年3月に国連で開催される禁止条約第3回締約国会議に、政府としてオブザーバー参加するように働きかけると回答しました。

### 募金にご協力をいただき、 ありがとうございました

▼松井信子(春日井市)  
3,000円

## 7月・8月のおもな予定

- 7月1日(月) 県庁、名古屋市訪問
- 3日(水) 支援ネット事務局会議
- 5日(金) 語り部:金本(岩倉中学校)
- 12日(金) 被爆80年企画実行委員会準備会
- 15日(月) サマーセミナー(絵画展示、被爆体験)
- 19日(金) 語り部:水野(蟹江町中央公民館)
- 23日(火)~28日(日) 原爆絵画展(中区栄ギャラリー) 名古屋支部主催
- 8月15日(木)~18日(日) 平和のための戦争展(東区矢田ギャラリー)
- 15日14:00~15:00 被爆体験
- 24日(土)~25日(日) 命山駅原爆展

# 一宮・瀬戸・名古屋の各会場で、医師の健康講座も 愛知・被爆者相談会が各地で開催されました



## 一宮会場…6月16日

一宮会場に参加された被爆者の相談は、ガンで原爆症認定をもらったが、治癒して「特別手当」に額が下がってしまった。若い時分から片目の視力が無く、原爆のせいではないかと思ってきた。再度、原爆症の認定がとれないかというもので、相談にのれる医師を紹介することになりました。

## 瀬戸会場…6月30日

瀬戸会場では、保険医協会の坂本医師による高齢者の誤嚥性肺炎の話に質問が寄せられ、食事後に喉が苦しくなる自身の症状と嚥下能力の低下との関係を心配して、話はずみました。瀬戸の被爆者の会は解散をしていますが、会の再開に向けて、相談しました。

## 名古屋会場…6月22日・6月29日

名古屋会場は、2日間開催しました。「黒い雨」により被爆手帳を取得された方も参加されました。健康管理手当をもらっていない方が、申請したいという相談があり、県の職員から申請書の段取りを打ち合わせました。また、健康管理手当は、一部の疾病を除き、更新手続きは必要ないことを確認する相談もありました。

# あいち平和行進～名古屋中心街を「折り鶴平和行進」



愛知平和行進は、6月9日、名古屋市内各行政区でのべ1600人が行進し、栄・若宮広場に結集して2024年ピースアクションを開催しました。金本弘愛友会理事長が、被爆80年への思い、核兵器禁止条約への日本政府への参加へ向けて強い意志を語りました。

集会後、被爆者・被爆二世が先頭に立ち、高校生の若い世代がそれに続き、200人の参加で折り鶴平和行進を行い、大須商店街界隈の沿道にアピールしました。沿道からも、多くの人がカメラを向けるなど関心を寄せるとともに、声援や手を振って応え

**原水爆禁止 2024年世界大会**

World conference against A&H Bomb

テーマ  
被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を—人類と地球の未来のために

8月3日(土)～8月9日(金) 広島・長崎

原水爆禁止2024年世界大会(同実行委員会主催)が8月3日から9日まで、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を—人類と地球の未来のために」をテーマに、被爆地の広島、長崎両市で開催されます。

原水爆禁止世界大会は、核兵器のない世界を願う人なら誰でも参加できます。

問い合わせ先＝原水爆禁止愛知県協議会

- ◆国際会議…広島市で8月3、4両日
- ◆世界大会・広島…開会総会8月4日  
分科会5日、ヒロシマデー集会6日
- ◆世界大会・長崎…海外代表との交流 8月8日  
ナガサキデー集会 9日

## 高齢で、会費を振り込みに行くのが大変！の相談がありました

愛友会の事務所に電話で相談がありました。「高齢で一人暮らし。愛友会の会費を郵便局に振り込みに行こうと思っても、遠くて大変。どうしたらいいですか？」というものでした。

愛友会では、被爆者支援ネットワークの方たちと相談して、訪問して会費をいただきにあげる活動を始めることにしました。「からだと言う事を聞かないで、会費を取りに来て」「家族のものには、頼みにくい」など、会費や新聞代を納めるのに苦労している方は、愛友会事務所まで、お電話ください。支援者の方に、訪問していただくように手配します。

◆電話：052-325-7901